WideAngle プロフェッショナルサービス
OsecT（オーセクト） トラブルシューティングガイド

バージョン 2.50

NTT コミュニケーションズ株式会社

2023 年 11 月 13 日

目次

1. 概要

本資料では、OsecT をご使用中にトラブルと思われることが生じた場合の原因及び対処方法について説明しています。

2. 可視化系

2.1. データを入れた直後に可視化されない

「システム設定」のページから、「蓄積中のデータを今すぐ可視化する」ボタン（下図）を押すことで、最新（1~2 分前）の状態になります。

2.2. 端末一覧画面の「比較」を ON にした際に、add と del が逆に表示されている

期間指定の指定方法が誤っている可能性があります。差分期間指定（下図②）の期間には観測されていないが、期間指定（①）では観測された端末が add、その逆が del として表示される仕様です。

2.3. ネットワークマップの大集団と小集団の距離感に意味はあるのか

ありません。接続されるノード数が多いノードは大きくなります。

2.4. ネットワークマップの表示を拡大したい

下図赤枠部分の、①もしくは②を有効にすることで拡大・縮小ができるようになります。①は指定した部分を拡大して表示し、②にマウスのホイール、タッチパッドを用いて拡大・縮小ができます。

2.5. グローバル IP アドレスを表示したい、または表示したくない

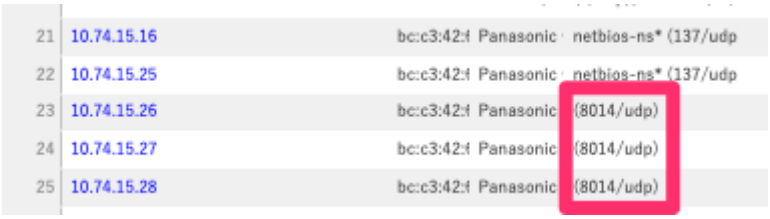
グローバル IP アドレスを可視化対象としたい場合（例：LAN 内でグローバル IP アドレスを利用している場合）は、「システム設定」-「設定変更」-「インターネットアドレス可視化」から、「個々のグローバル IP アドレスを可視化・検知対象としてデータインポートする」をオンにしてください。

一方で、グローバル IP アドレスを可視化対象としたくない場合（例：インターネット接続環境である場合）は、「個々のグローバル IP アドレスを可視化・検知対象としてデータインポートする」をオフにしてください。また、インターネット接続環境において本機能をオンにすると、画面表示の遅延や停止など正常に動作しなくなる可能性があります。

2.6. サービス列が分かりにくい・表示されないため修正したい

ポート番号と TCP/UDP の組み合わせによっては「端末」-「一覧」のサービス列にサービス名（例：http）が表示されないことがあります。その場合、お客さまご自身でサービス名を入力することができます。

下図ではポート番号: 8014, UDP のみ表示されており、サービス名は表示されていません。



「システム設定」-「サービス名管理」を押下後、サービス名を編集したいポート番号を絞り込みます。ポート番号を絞り込む方法は、プルダウンによる絞り込みと、範囲選択による絞り込みがあります。

ここでは範囲選択による絞り込みを利用します。ポート番号 8014 から 8014 を指定して「適用」を押下します。その後、「名称変更」を押下してサービス名編集画面に遷移します。

今回サービス名を編集したい箇所に表示したいサービス名を入力後、「変更」を押下します（下図ではサービス名を my-protocol としました）。

すぐに編集結果を反映したい場合は、「システム設定」-「設定変更」-「蓄積中のデータをいますぐ可視化する」を押下します。

「端末」-「一覧」のサービス列を見ると、サービス名が表示されていることを確認できます。

2.7. サービス列が編集できない

サービス名に「*」がついている場合は、システム内で設定された名称が優先されるため編集することはできません。

3. 学習・検知系

3.1. 「学習・検知設定」-「新規端末」の「学習済リスト」と「端末」-「一覧」において、同じ期間を指定しているのに行数の不一致が生じる

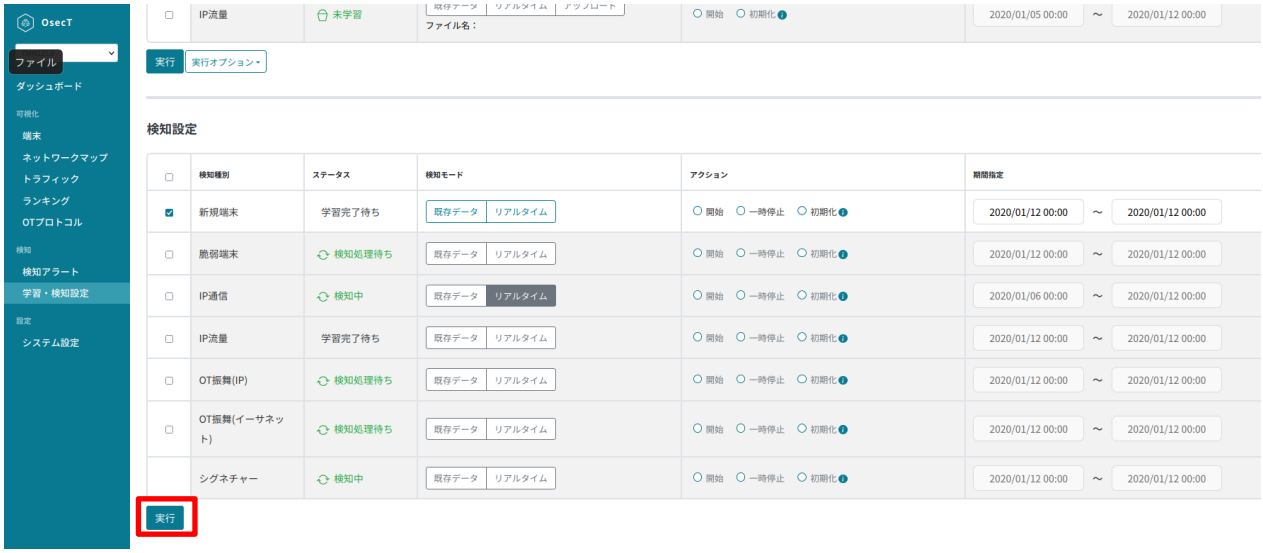
「端末」-「一覧」では一行に複数の IP アドレスが入ることがありますが、「学習・検知設定」-「新規端末」の「学習済リスト」は一行につき 1 つの IP アドレスのみが表示されます。

3.2. 検知期間の指定をしたい

学習・検知設定メニューの「全般」タブにて、アドバンスモードを ON にします。

その時、初期化されていない検知種別がある場合は予め全て初期化しておく必要があります。

アドバンスモード画面に切り替わったら、学習設定欄の「実行オプション」で「通常」を選択し学習をした後、同じページの検知設定欄の「実行」ボタンを押下してください（実行オプションで「学習完了後、自動的に検知開始」を選択した場合は期間指定はできません）。



3.3. 検知に必要な学習期間を知りたい

お客さまの OT ネットワーク環境によって異なりますが、約 1~4 週間です。

3.4. サポート切れ OS が脆弱端末検知アラートには出ないが、可視化画面（「端末」-「一覧」、「マトリクス」-「OS」等）に出ている

可視化と脆弱端末検知では OS 推定方法が異なります。脆弱端末検知では推定結果の確度が高いサポート切れ OS に限定してアラートにしています。

4. その他

4.1. ミラーポートがない

ミラーリング対応のスイッチに交換、もしくはミラーリング対応スイッチまたはタップを追加し対応してください。

4.2. MailOTP が届かない

迷惑メールに入っていないか確認してください。

4.3. OsecT の Web ポータルにアクセスできない

以下を確認してください。

1. インターネットへの接続
2. ブラウザーを確認してください（Internet Explorer では機能しない恐れがあります。推奨ブラウザーは Google Chrome の最新バージョンです）

4.4. OsecT の Web ポータルにログインができない

OsecT の Web ポータルにログインするには専用のアカウントが必要です。
アカウントがない場合には、「ユーザーマニュアル」12.4.ユーザー管理に従ってアカウントを作成してください。

4.4.1. パスワードを忘れた場合（一般・管理ユーザー共通）

以下の手順でパスワードをリセットしてください。ログイン画面で「パスワードを忘れた」をクリックします。

パスワードリセットダイアログが表示されたら、ユーザーID とメールアドレスの両方のボックスに登録済メールアドレスを入力し、「送信」ボタンを押下します。

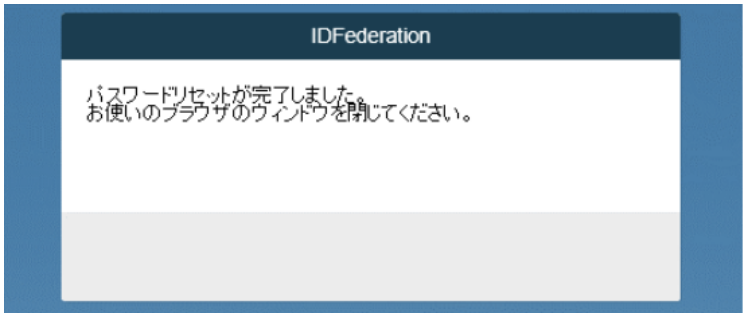
下記パスワード初期設定のメールが届いたら、メール本文に記載の URL をクリックします。

差出人: no-reply@cloud-idf.com <no-reply@cloud-idf.com>

件名: [ID Federation] パスワード変更のご案内

ブラウザーに下記の画面が表示されますので、ご利用のユーザーID（メールアドレス）と新しいパスワードを入力し、「パスワードリセット」ボタンをクリックします。

下図が表示されれば完了です。



4.4.2. ユーザーID を忘れた場合（一般ユーザー）

ユーザーID はメールアドレスです。MailOTP に使用するメールアドレスと共通です。
登録済みのメールアドレスを忘れた場合は、社内の管理者に問い合わせてください。

4.4.3. ユーザーID を忘れた場合（管理ユーザー）

ユーザーID はメールアドレスです。MailOTP に使用するメールアドレスと共通です。サービス開始時に管理ユーザーのメールアドレスは開通案内に記載されています。
登録済みのメールアドレスを忘れた場合は、以下の通り問い合わせてください。
複数のユーザーに管理者権限を設定している場合は、社内の他の管理者に問い合わせてください。
他の管理者がいない、または他の管理者もログインできない場合は、弊社のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

4.4.4. ユーザーID として登録したメールアドレスを利用できない場合（一般ユーザー）

社内の管理者に、ユーザーID（メールアドレス）・パスワードの変更を依頼してください。
管理者は、4.4.6.の手順でユーザーID（メールアドレス）の変更、及びパスワードのリセットを実施できます。

4.4.5. ユーザーID として登録したメールアドレスを利用できない場合（管理ユーザー）

複数のユーザーに管理者権限を設定している場合は、社内の他の管理者に、ユーザーID（メールアドレス）・パスワードの変更を依頼してください。
管理者は、4.4.6.の手順でユーザーID（メールアドレス）の変更、及びパスワードのリセットを実施できます。
他の管理者がいない、または他の管理者もログインできない場合は、弊社のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

4.4.6. ユーザーからユーザーID（メールアドレス）やパスワードの変更を依頼された場合（管理ユーザー）

OsecT Web ポータルにログイン後、「システム設定」を押下します。

次に、「ユーザー管理」を押下します。

次に、ユーザーID（メールアドレス）・パスワードの変更が必要なユーザーの「設定変更」を押下します。
下図では氏名：オーセクト コムの設定変更を行います。

ユーザーID（メールアドレス）を変更する場合は、ユーザーID（メールアドレス）のボックスに新しいメールアドレスを入力して、「変更」を押下してください。新しいメールアドレスに、下記のメールが届きます。

差出人: no-reply@cloud-idf.com <no-reply@cloud-idf.com>

件名: [ID Federation] ユーザ ID 通知

パスワードを変更する場合は、パスワードリセットの「実行」を押下してください。ユーザーID として登録しているメールアドレスに、下記のメールが届きます。

差出人: no-reply@cloud-idf.com <no-reply@cloud-idf.com>

件名: [ID Federation] パスワード初期設定のご案内

4.5. システム監視に関するアラートが届いた

4.5.1. センサーデータ不達に関するアラートの場合

センサー端末の電源がオンになっているなどの理由でデータが送信されない場合、「システム通知監視設定」に設定されたメールアドレスにアラートメールが送信されます。お客さまご自身でセンサー端末の電源をオフにした場合は、以下の手順でアラートメールをオフにすることができます。

「システム設定 」-「センサー管理」-「センサー監視」のチェックボックスをオフ

センサー端末の電源を入れた場合は、チェックボックスをオンにすることで再度アラートメールが送信されるようになります。

4.5.2. 端末数に関するアラートの場合

1000 端末を大幅に超過した場合、データの取込が停止します。過去のデータを削除することで、再度データを取り込むことができます。

「システム設定」-「設定変更」-「データ削除（期間指定）」で日時を入力して「削除」を押下

画面上部の「OK 」を押下すると、データ削除が開始されます。

改訂履歴

バージョン	主な変更	日付
1.00	新規作成	2022 年 4 月 25 日
1.10	「OsecT WebUI にログインできない」場合の手順を変更	2022 年 12 月 20 日
2.00	• Web ポータル画面の変更に伴う図の差し替え • 「4.5 システム監視に関するアラートが届いた」を追記	2023 年 6 月 23 日
2.50	• Web ポータル画面の変更に伴う図の差し替え • 「3.2. 検知期間の指定をしたい」学習・検知設定の「全般」画面の変更に伴い図の差し替え、説明を修正	2023 年 11 月 13 日